

— ご存じですか? —

転職者の活躍に注目が集まっています!

高まるニーズに応えるために
「年齢にかかわらずない転職・再就職者の受入れ促進の
ための指針」(転職指針)ができました。

年齢にかかわらずなく、必要な人材の確保を!!

- 近年の調査では、新たに仕事に就く方のうち、転職・再就職者の比率が6割強となっています。転職・再就職に対するニーズは、今後も高まっていくと考えられます。
- 事業承継や企業価値向上の担い手となる中核人材を確保するため、また、産業・事業構造が劇的に変化する中で必要な専門性等を持つ人材を速やかに確保するために、中途採用は重要です。
- 採用にあたっては、職務経験で培われた、業種・職種にかかわらずなく共通して発揮される職務遂行能力に着目することにより、多様な経験や職業能力をもった人材の確保が可能となります。
- 実際に、一度でも中高年齢者を中途採用した経験がある企業は、中高年齢者の中途採用に積極的になる傾向が見られます。
- 生産性向上にもつなげる必要な人材の確保に向けて、年齢にかかわらずない転職・再就職者の積極的な受入れを、ご検討ください。

このリーフレット
の内容

1. データで見る転職・再就職の状況・・・P 2
2. 転職指針の背景とポイント・・・P 3~4
3. 中途採用の好事例・・・P 5~7



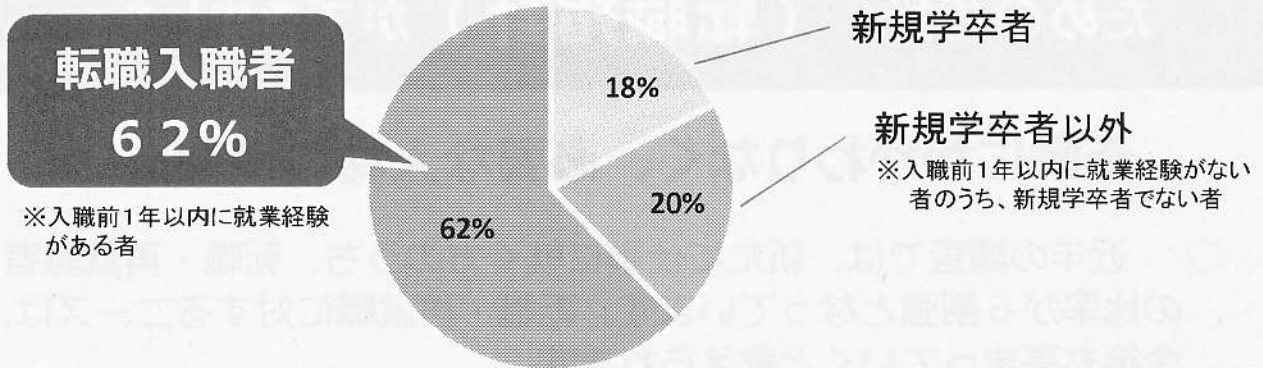
ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省・都道府県労働局
ハローワーク

データで見る転職・再就職の状況

入職者の6割以上が転職者

2016年の調査では、1年間に仕事に就いた方（入職者）のうち、入職前1年以内に就業経験がある「転職入職者」は6割を超えています。一方、新規学卒者は2割以下です。

入職者の状況

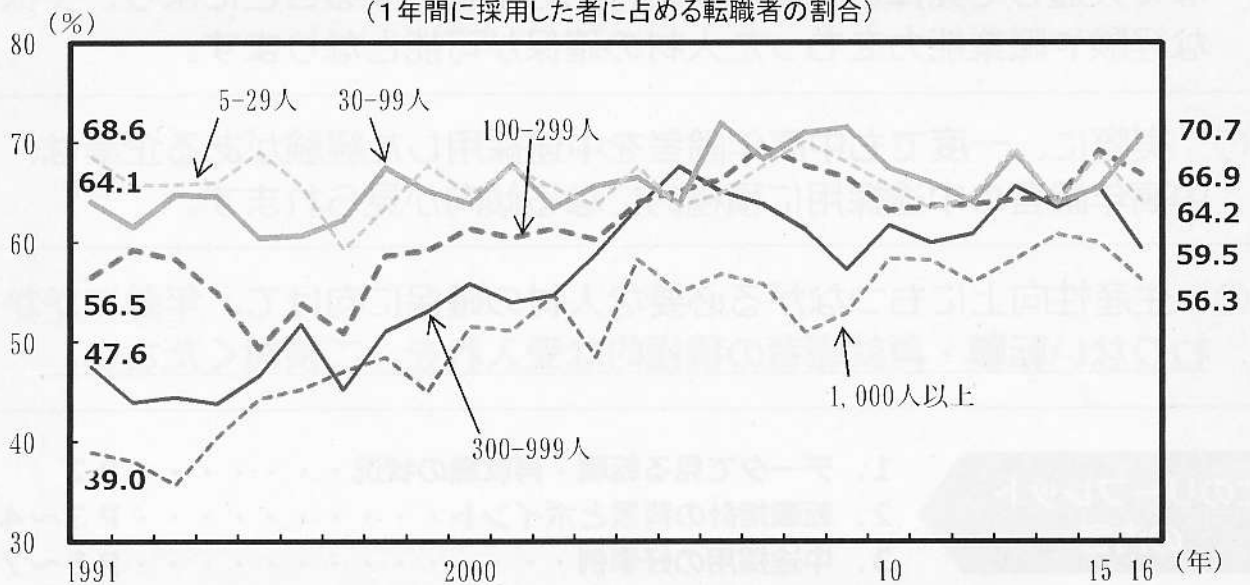


企業規模を問わず中途採用が拡大

中小企業だけでなく、以前は新規学卒者を中心に採用していた大企業においても、転職・再就職者の採用が増加傾向にあります。

企業規模別の転職入職者の構成比

(1年間に採用した者に占める転職者の割合)



次ページから、転職指針と中途採用の好事例をご紹介します！！